

SSI 2025・仙台WIE共催企画

ロールモデルが示す、 マイノリティが語る！ 工学×看護の世界

参加費
無料

対象
高校生、中学生、
女子学生、および
その保護者

「工学は男性の分野?」「看護師は女性の仕事?」——そんな既成概念は、もう過去のものです。

将来、科学や医療の分野で活躍したいと願う中高生の皆さんへ。

このイベントでは、既存のロールモデルに留まらない、新しい時代の研究者たちが、そのリアルな声をお届けします。

女性が少ない工学分野で道を切り拓く研究者、そして男性が少数派とされる看護の分野で最前線をゆく研究者が登場。

ゲストが「マイノリティ」であるがゆえに培った独自の視点や強みを通して、研究の奥深い魅力を語ります。

直面した挑戦と、それを乗り越えてきた情熱。そして、その独自の視点がいかに研究や社会貢献へと繋がったのか。

性別や背景にとらわれず、個々の興味と才能を最大限に活かせる研究の醍醐味と、自分らしいキャリアパスを見つけるヒントを提供します。

あなたの個性を最大限に活かし、未来の自分像を発見するきっかけとなることを願っています。

2025

開催日時

11/13木

16:00~17:00 (受付開始15:30~)

会場

東北大学 中央棟大会議室

プログラム

16:00~16:05 ● 開会挨拶・趣旨説明 (イベント司会 湯田 恵美 三重大学大学院工学研究科情報工学科 教授/東北大学)

16:05~16:35 ● トークセッション

テーマ「私の研究、私のキャリア:常識を越えて進む道」

ゲスト
登壇者
①



16:05~16:15

女性工学研究者としての視点、
工学の魅力

加賀谷 美佳 先生

仙台高等専門学校 准教授
仙台WIE Chair

ゲスト
登壇者
②



16:15~16:25

女性工学研究者としての視点、
研究と社会貢献

野中 誉子 先生

湘南工科大学 教授
IEEEジャパンカウンシル東京支部理事

ゲスト
登壇者
③



16:25~16:35

男性看護研究者としての視点、
工学と連携する
多様な看護研究の形

平山 英幸 先生

東北大学大学院医学系研究科

16:35~16:55 ● ディスカッション (会場質問いただいた方にノベルティをプレゼント!)

16:55~ ● 閉会挨拶 (SSI2025 実行委員長 宮崎 和光 先生)

お問合せ先

計測自動制御学会
システム・情報部門学術講演会
(SSI2025)

ssi2025@sice.or.jp

三重大学 研究推進基盤機構
半導体・デジタル未来創造センター
デジタル部門

TEL059-231-6047

申込方法

QRコードから申し込み →

[https://forms.gle/
tBUNyVDxdV8HY
2Lm8](https://forms.gle/tBUNyVDxdV8HY2Lm8)



主催: SSI 2025、IEEE Women in Engineering (WIE) 仙台チャプター、IEEE Japan council

共催: 三重大学 研究推進基盤機構 半導体・デジタル未来創造センター